

平成20年6月20日

お客様各位

応用地質株式会社 機器事業本部
お客様相談室

デジタルQティルト200用ハンディターミナル (MODEL-4409B) をご愛用のお客様へ

平素は弊社製品をご愛用いただき誠にありがとうございます。

弊社製品の孔内傾斜計用収録装置、デジタルQティルト200用ハンディターミナル (MODEL-4409B) におきまして不具合があり、お客様にはご迷惑をお掛け致しました。本不具合はソフトウェアの修正を行い改善しておりますが、既にお使いになられている製品についても、同じ不具合が発生いたします。お客様におかれましては、ソフトウェアのバージョンアップを行っていただくことをお勧め致します。下記に不具合状況と不具合回避方法などを示します。

バージョンアップはお客様の時間に余裕が取れる時期に行っていただくようお願い致します。

バージョンアップに必要なソフトウェア、手順書などは下記に示すテクニカルサポートセンターまでご連絡を頂ければお送りいたします。

敬具

記

【不具合状況】

- ① プローブと本体 (ハンディターミナル) 間のボーレート (センサ通信速度) を 600 ボーに設定すると、他のボーレートへ設定変更ができなくなる。
- ② PC カードのフォーマットをパソコンにより FAT (FAT-16) 以外で実施した場合、ハンディターミナルでエラーメッセージも出ず、収録および再生が出来なくなる。(VER-4.13 以前の製品)

【不具合回避方法】

- ① プローブと本体間のボーレートの変更を行わないようお願い致します。
ボーレートは出荷時に設定してある 9600 ボーでお使いください。
- ② PC カードのフォーマットをパソコンで行う場合は FAT (FAT-16) で実施して下さい。
パソコンの OS は Windows98 または Windows2000 でフォーマットください。WindowsXP の FAT ではお使いいただけません。

【ソフトウェア修正内容】

- ① ボーレートは 9600 ボーのみに変更いたします。
(600 ボー、1200 ボー、2400 ボー、4800 ボーの選択を廃止します。)
ボーレート設定画面における設定方法の変更をします。
- ② PC カードのフォーマット形式が指定 (FAT-16) 以外の場合、エラーメッセージを表示するようにいたします。ソフトウェア修正後も FAT-16 以外でフォーマットされた PC

カードは使用できません。

WindowsXP でのフォーマット(FAT-16)にも対応いたします。

【不具合対象製品】

電源投入後の初期画面に示されるソフトウェアバージョンが以下の製品。

VER. 4.15 (2008年5月以前に販売した製品) より以前のもの。

VER. 4.16 以降は対処されています。

【最新のバージョン】

・VER4.16 2008年6月リリースしております。

以上

応用地質株式会社機器事業本部

テクニカルサポートセンター

TEL 029-851-6564

FAX 029-851-7290